



三田中だより

令和3年度 3月号
令和4年 3月2日
港区立三田中学校

三田中魂は春風に乗って

～三田中の「敗者なしの論理」～

校長 渡邊 常次

今年度も、コロナ禍、授業を始め様々な教育活動が制限されました。その中で、時間を短縮し、工夫を凝らして、三田祭<体育の部>(体育祭)や三田祭<合唱の部>(合唱コンクール)、そして、創立20周年記念式典を実施できたことは、三田中生全員の豊かな成長につながったと思います。

三田中学校の行事の原動力になっているのは、やはり「何事にも全力で取り組む姿勢」です。この真剣さや本気度が物事に取り組むときの三田中生の根本の精神になっています。つまり、「三田中魂」です。一人一人が全力を出し切るから、三田中学校の行事においては、いつも素晴らしいドラマが誕生します。そして、それを見る人たちは、感動し、大きな拍手を送ってくれます。三田中学校の行事には、敗者は存在しません。正確に言えば、敗者という概念がありません。各クラス優勝や金賞を目指して競います。その結果、普通は、勝者と敗者に分かれていますが、明確には分かれませんが、負けたクラスも強みをもっているからです。優勝や金賞を目指してどのクラスも必死に頑張り努力します。結果として優勝や金賞を獲得するクラスと獲得できなかったクラスに分かれます。負けたはずのクラスは、泣きたいくらい悔しい思いがあると思いますが、そこには、敗者としての悲壮感や敗北感、自己否定感などはありません。三田中では、負けたクラスも堂々としています。なぜか。勝ったクラスと同じくらい頑張った、あるいはそれ以上努力した、どのクラスにも負けないくらい、クラスの絆も深まったなどの強い自負があるからです。三田中生のすごさです。負けた事実を受け止めながら、一人一人の胸の中に、ともに頑張った仲間との絆や団結力、達成感や充実感が感動とともに静かに広がるのです。本当に全力で出し切ると負けても悔いが残らない。全力で頑張り、努力した過程の中で大きな成長がある。努力した過程で獲得したものは、絶対にゼロにはならない。それどころか次のステップの大きな力になっていく。三田中生は、誰もが、そんな認識をもっているように思います。三田中学校の「敗者なしの論理」ともいうべきでしょうか。勝てなかった時にも深く学び、たくましく成長する力を発揮します。それは、三田中魂から誕生したものです。これからの人生、山あり谷ありです。必ずしも、順風満帆というわけにはいきません。挫折もあるし、失敗もある。試練もあるし困難もある。ですから、人生において、自分の思うようにいかなかったときの「心の在り方」は、とても大切です。皆さんには、心が少し弱った時にも堂々と顔を上げ、しっかり前を向いて一步一步進んでいってください。人の弱さには共感できる優しさと、自分の弱さには打ち克(か)つ強さをもった人になって欲しいと思います。

最近、穏やかな日が多くなり、春の予感がします。3年生は、いつも、1、2年生の良いお手本になり、志を高くもって三田中学校を牽引し、その伝統を守ってくれました。3年生には感謝の気持ちでいっぱいです。あと、2週間あまりで卒業式です。多くの三田中魂が、タンポポの綿毛のように春風に乗って三田中学校を巣立っていきます。これから自分の進むべき場所に着地して、しっかり根を張ってほしいと思います。そして、三田中魂を原動力として、一人一人が自分の納得のいく大輪の花を咲かせることを切に願っています。

MITA NEWS

○ 笑顔 100%週間 (いじめ対策強化週間) 生徒会専門委員会の取組

2月7日(月)から10日(木)まで、笑顔100%週間が行われました。生徒会の各専門委員会が学校生活を安心して過ごすために、アイデアを出し合い、全生徒に呼びかけました。「デイリースマイルキャンペーン」「Greeting Makes You Happy!!」「心も体もパーフェクトスマイル」「本を通して笑顔を増やそう」「スマイルアッププロジェクト～元気な放送でみんなを笑顔に～」などわくわくするスローガンが掲げられ、専門委員が精力的に活動していました。そのため、学校全体に笑顔が増えました。これからも日常的に笑顔があふれる学校であることを期待しています。



・専門委員会・中央委員会

2月10日(木)放課後、専門委員会および中央委員会が行われ、実施した「笑顔100%週間」の振り返りを行いました。

・生徒会朝礼

2月14日(月)、放送による生徒会朝礼が行われました。「笑顔100%週間」について、各委員会の委員長から、生徒の皆さんの協力があり、充実した活動になったとの報告がありました。



○ 避難訓練

2月8日(火)、生徒たちが自由に活動している昼休みに地震が発生したという想定のもとで、避難訓練が行われました。今回の目的は、教員が近くにいない状況で生徒一人一人が的確な判断のもと、自分の身を守ることでした。各自でしっかりと判断し、行動できていました。今後も、訓練を通して災害に対する意識を高めていきましょう。



○ 学校評議員会

2月17日(木)、今年度最後の学校評議員会が行われました。今年度の学校評価の報告とともに、来年度の教育課程についてもお話をさせていただきました。この一年間、委員の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。



○ 2年理科出前授業

2月18日(金)、2年生はお茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター特任講師の方による理科の出前授業を行いました。「家の電気器具はどのようにつながっているのだろう？」をテーマに実験を行い、直列につながれた豆電球とモーターとの電気的な関係や、なぜ家の電気が並列回路なのか等楽しく考察しました。わかりやすく、工夫された授業に生徒たちは、集中して取り組んでいました。



○ 学年末考査

2月24日(木)から26日(土)まで学年末考査を実施しました。今年度最後の定期考査となりました。コロナ禍のため、オンラインで授業を受けていた生徒もいましたが、一人一人が一年間の学習のまとめとしてしっかりと取り組みました。



○ 新入生説明会

2月26日(土)、来年度入学予定の児童・保護者を対象に新入生説明会を行いました。中学校生活のために三田中の紹介や学校購入品についての説明をしました。また、体育着の採寸などもあり、参加した児童が入学を楽しみにしていることがひしひしと伝わってきました。



○ 生徒のがんばり

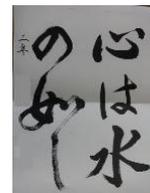
◆港区・北京市朝陽区書画交流展 出品 2名 (2年) 1名 (1年)

◆第71回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

全国 優秀賞 1名(1年) < 東京都 優秀賞 港区 最優秀賞 >

港区 優秀賞 1名(1年)

◆防災ノート活用促進月間における「防災標語コンクール」
学校代表「迷わずに 行動するため 日々備え」(1年)



○ コロナ感染症対策

年明けから今月初旬にかけて感染者数がピークに達し、まん延防止措置が延長されました。現在は、感染者が減少傾向とはいえ、高止まりしています。小・中学生、幼児や高齢者への感染が増えていると報道されています。そのため、生徒たちが楽しみにしていた2月初旬予定の1年生移動教室や2年生都内巡りが延期されました。今後も、学校内での感染拡大を予防するために、引き続き、登校時にサーマルカメラで体温測定を行っていきます。今まで以上に、マスク着用、消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保などの感染症対策を強化していきます。ご家庭においても、帰宅時のうがい・手洗いなどの感染対策の徹底をよろしくお願いいたします。

☆ 3月のおもな予定 ☆

3月 3日(木)	専門委員会・中央委員会	3月 17日(木)	卒業式準備
3月 7日(月)	生徒会朝礼・安全指導 3年特別時間割始	3月 18日(金)	第21回 卒業式
3月 8日(火)	三年生を送る会	3月 23日(水)	保護者会(1・2年)
3月 11日(金)	修学旅行(京都方面)(3年生)(~3/12)	3月 24日(木)	大掃除
3月 14日(月)	3年振替休業日	3月 25日(金)	修了式
3月 15日(火)	PTA 実行委員会	3月 26日(土)	春季休業日始(~4/5)
3月 16日(水)	卒業式予行	3月 28日(月)	国内イングリッシュ・キャンプ(~3/29)

※今後、行事予定の変更があることをご了承ください。

◆詳細は、学校HP及び「学校ブログ」をご覧ください。

◆三田中だよりは学校ホームページ(<http://mita-js.minato-ky.ed.jp/>)に掲載しています。